

令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－

ワークショップ実施計画書【コロナ対応版】

制作団体名	かわせみ座
公演団体名	かわせみ座

内容
『工作して狐のお面を作り、かぶって狐になりきろう！』 ＜詳細＞ 参加人数:2クラスまで（要相談可） ワークショップ所要時間:約45分(1時限分) ワークショップ開催場所:教室また参加者全員が入れる広い場所 ＜ワークショップ内容＞ 仮面のオブジェ(狐のお面)を、各自1つ作ります。 その後各自で作った狐面を使いながら、全身を使つての表現(踊る、飛ぶ、回る、日本の伝統芸能を踏まえた動き、見得を切る等)を学び、からだ全体で表現することを経験してもらいます。 ＜ご用意いただく物＞ ・ハサミ(1人1本) ・ネームペン ※完成した狐面の裏に名前を書いていただきます ・速乾性木工用ボンド(小さいサイズを3～4人に一個) ・ゴミ箱 ※紙の切りくずが出ます

タイムスケジュール(標準)
＜45分の内訳＞ 約35分間 狐面作り 約10分間 狐面の使い方、表現指導

派遣者数 ※派遣者数の内訳を御入力ください
4名 (主指導者1名・補助者3名)

学校における事前指導
特にありません。

令和3年度文化芸術による子供育成総合事業—巡回公演事業—

本公演実施計画書【コロナ対応版】

制作団体名	かわせみ座
公演団体名	かわせみ座

演目
まほろばのこだま 作・原案／山本由也・益村泉 人形美術・舞台美術／山本由也 構成・演出／高畑勲(アニメーション映画監督)

派遣者数 ※派遣者数の内訳を御入力ください
10名 (出演者5名・舞台2名・照明2名・音響1名)

タイムスケジュール(標準)
「公演開始時間 13時30分の場合」 当日 8:00 搬入開始～仕込み(所要時間:約5時間) 13:30 開演 15:00 終演後ばらし～ 18:00 までには終了、退出

実施校への協力依頼人員
体育館が2階以上の場合、搬入・搬出時に5名程度のお手伝い要員をお願いいたします。 体育館が1階の場合は、搬入・設営時に、ご担当者によるご対応をお願いいたします。
【本公演当日のお願い】 <ul style="list-style-type: none">・舞台上および袖中に、運動器具や演台など、物が無いようにお願いします。・ピアノがある場合は、移動場所と移動方法をご相談させてください。・舞台面をあらかじめ清掃しておいていただくと、大変助かります。・演出上、照明が綺麗に映えるよう、可能な限り(映写室のように)会場を暗くしたいと考えております。ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

演目解説

この作品は、日本の伝説、民話をモチーフに、夢・現・幻をつづったオムニバス形式の小品集です。わらべ唄と音楽とヴォイス・パフォーマンス、表現者自身と人形で表現した舞台空間芸術です。かわせみ座はこれまでに世界に日本を紹介するため、河童や烏天狗といった“もののけ”が登場する作品として「まほろば」を上演していました。そしてかねてよりスタジオ・ジブリの高畑勲氏の構成・演出を熱望し依頼したところ、かわせみ座の世界に共感された氏をご快諾くださり、2000年10月に「まほろばのこだま」として生まれ変わりました。同上演は、2001年演劇雑誌『テアトロ』3月号にて、特集「2000年舞台ベストワン・ワーストワン」で“ベストワン”に選ばれました。

『人形芸術への深い傾倒、自分らの仕事を信じている、その強度を感じさせる舞台である。』（演劇評論家、岩波剛氏の劇評より一部抜粋）

- ・2000年 東京 2000年祭「千年文化芸術祭」入選作品賞受賞
- ・2000年 中央児童福祉審議会特別推薦作品受賞
- ・2005年 エジンバラ国際演劇祭フリンジ参加(英国)
- ・2005年 ラベンナ国際演劇祭招待公演(イタリア)
- ・2007年 香港アートフェスティバル招待公演(中国)

児童生徒の公演への参加方法、公演に参加させるための工夫

私たちの舞台は人形や美術をすべて自分たちでゼロからオリジナルで作っています。ワークショップで子ども達自身が作った狐面を使って表現方法を学んだことにより、「作ること」「表現すること」が身近に感じられ、鑑賞する生の舞台に対する好奇心をより一層高めていただけます。

児童生徒とのふれあい

上演後 15分程度、かわせみ座独自の手法で製作された糸操りの人形の素材や製作過程、操作方法などを説明し、生徒さんの質問にお答えする交流会を行います。

体育館での滞在時間を少しでも短くしたいとご希望の場合、人形解説と質問タイムは省略することが可能です。